



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年7月31日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス
 コード番号 7735 URL <http://www.screen.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 垣内 永次
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 太田 祐史 TEL 075-414-7155
 四半期報告書提出予定日 2018年8月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	72,541	△0.6	5,100	△30.9	5,108	△32.2	3,566	△30.7
2018年3月期第1四半期	72,957	17.2	7,385	44.2	7,534	49.1	5,148	38.5

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 2,581百万円 (△67.4%) 2018年3月期第1四半期 7,908百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	76.44	75.51
2018年3月期第1四半期	109.64	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	402,922	168,250	41.8
2018年3月期	365,874	170,880	46.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 168,225百万円 2018年3月期 170,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	-	-	110.00	110.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期（予想）	-	-	-	155.00	155.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	183,000	19.0	23,000	35.9	23,000	39.5	15,000	40.6	321.53
通期	384,000	13.2	53,000	24.0	51,000	23.4	37,000	29.8	793.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	50,794,866株	2018年3月期	50,794,866株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	4,142,119株	2018年3月期	4,142,444株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	46,652,579株	2018年3月期1Q	46,962,728株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2018年5月8日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2018年7月31日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、説明会の開催と同時に当社ホームページに掲載する予定です。

（日付の表示変更について）

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
3. 決算補足資料	11
(1) 連結決算の概要	11
(2) 事業セグメント別連結売上高	12
(3) 事業セグメント別連結受注状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)における世界経済は、通商問題の動向や新興国経済の下振れリスクにより、先行きの不透明感が高まったものの、景気は緩やかな回復が続きしました。米国では所得減税の効果もあり、個人消費や設備投資が増加するなど、景気の回復が続きしました。欧州では個人消費の伸び悩みが見られるなど、景気の回復ペースはさらに緩やかなものになりました。また、中国では経済政策の効果もあり、景気は底堅く推移しました。わが国経済におきましては、個人消費や設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復が続きしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、ファウンドリーにおける量産投資は減少しているものの、データセンターの処理量増加に伴うメモリー需要の増加に伴い、メモリーメーカーにおける設備投資が拡大しました。また、ロジックメーカーにおいても、好調なサーバー向け需要を背景に積極的な設備投資が継続しました。FPD業界では、有機EL(OLED)ディスプレイ向け投資に足踏みが見られるものの、テレビ用ディスプレイの大型化・高精細化に伴い、大型液晶パネル向け投資が継続しました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は725億4千1百万円と前年同期に比べ、4億1千6百万円減少しました。利益面につきましては、半導体製造装置事業において、海外拠点の強化や増産対応に伴う人件費等の固定費増加などにより、前年同期に比べ、営業利益は22億8千4百万円減少の51億円となり、経常利益は24億2千5百万円減少の51億8百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は35億6千6百万円と前年同期に比べ、15億8千2百万円減少しました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

(半導体製造装置事業：SE)

半導体製造装置事業では、前年同期に比べ、ファウンドリー向けの売上は減少したものの、メモリー向けの売上が増加するとともに、ロジック向けも堅調に推移しました。製品別では、枚葉式洗浄装置の売上が減少した一方で、バッチ式洗浄装置の売上が増加しました。地域別では、台湾向けの売上は減少しましたが、中国向けの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は471億6千4百万円(前年同期比1.2%増)となりました。営業利益は、人件費等の固定費増加などにより、37億5千1百万円(前年同期比41.4%減)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、海外においてPOD装置の売上が増加するとともに、インクなどのポストセールの売上増加も寄与したことから、当セグメントの売上高は、114億5千5百万円(前年同期比5.7%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、2億2千9百万円(前年同期比25.8%増)となりました。

(ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、大型パネル用製造装置の売上は前年同期並みであったものの、中小型パネル用製造装置の売上が減少しました。地域別では、台湾向けが増加しましたが、中国や韓国向けが減少しました。その結果、当セグメントの売上高は103億8千5百万円(前年同期比19.7%減)となりました。営業利益は、売上の減少などにより、9億7百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

(プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、台湾を中心に直接描画装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は32億4千8百万円(前年同期比36.0%増)となりました。営業利益は、売上が増加したことなどにより、5億3千万円(前年同期比4億5千6百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権が減少した一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行に伴う現預金の増加やたな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ370億4千8百万円（10.1%）増加し、4,029億2千2百万円となりました。

負債合計は、転換社債型新株予約権付社債の発行などにより、前連結会計年度末に比べ396億7千8百万円（20.3%）増加し、2,346億7千2百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上しましたが、配当金の支払いやその他有価証券評価差額金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ26億3千万円（1.5%）減少し、1,682億5千万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、41.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益などの収入項目が、法人税等の支払い、たな卸資産の増加などの支出項目を上回ったことから、112億3千万円の収入（前年同期は55億9千2百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより61億8千万円の支出（前年同期は8億3千9百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いの一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行などにより、249億円の収入（前年同期は44億2千9百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、299億9千5百万円増加し808億1千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、主に半導体製造装置事業において、第2四半期累計期間への売上計上時期の一部前倒しが想定されることから、2018年5月8日に公表した第2四半期累計期間の数値を下記のとおり修正しております。なお、通期連結業績予想に修正はありません。

〔2019年3月期連結業績予想〕

	第2四半期(累計)	通 期
売 上 高	1,830 億円	3,840 億円
S E	1,250	2,600
G A	260	560
F T	240	500
P E	70	140
その他および 調 整 額	10	40
営 業 利 益	230	530
経 常 利 益	230	510
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	150	370

(注)上記業績予想の前提となる第2四半期以降の為替レートは1米ドル=105円、1ユーロ=130円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,114	82,634
受取手形及び売掛金	71,887	54,761
電子記録債権	13,519	9,082
商品及び製品	51,303	61,066
仕掛品	44,262	51,593
原材料及び貯蔵品	10,755	12,637
その他	10,500	16,397
貸倒引当金	△587	△585
流動資産合計	254,755	287,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,307	53,809
機械装置及び運搬具	44,395	44,717
その他	34,196	36,481
減価償却累計額	△82,926	△83,414
有形固定資産合計	48,973	51,593
無形固定資産		
その他	4,953	5,755
無形固定資産合計	4,953	5,755
投資その他の資産		
投資有価証券	41,479	41,702
退職給付に係る資産	5,576	5,726
繰延税金資産	6,849	7,039
その他	3,559	3,789
貸倒引当金	△273	△273
投資その他の資産合計	57,192	57,984
固定資産合計	111,118	115,333
資産合計	365,874	402,922

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,911	30,436
電子記録債務	84,199	93,723
1年内返済予定の長期借入金	5,679	5,679
リース債務	390	397
未払法人税等	9,650	4,097
設備関係支払手形	3	5
設備関係電子記録債務	26	30
前受金	17,142	21,350
賞与引当金	4,204	604
役員賞与引当金	219	42
製品保証引当金	6,373	6,357
受注損失引当金	58	38
その他	16,649	22,825
流動負債合計	175,508	185,587
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	30,147
長期借入金	5,227	5,227
リース債務	1,858	1,763
退職給付に係る負債	856	841
役員退職慰労引当金	141	151
株式給付引当金	28	19
役員株式給付引当金	45	21
資産除去債務	56	56
その他	11,270	10,856
固定負債合計	19,484	49,084
負債合計	194,993	234,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,546	4,488
利益剰余金	117,358	115,781
自己株式	△18,085	△18,083
株主資本合計	157,864	156,231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,427	17,468
為替換算調整勘定	△4,714	△4,856
退職給付に係る調整累計額	△738	△618
その他の包括利益累計額合計	12,974	11,993
非支配株主持分	40	25
純資産合計	170,880	168,250
負債純資産合計	365,874	402,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	72,957	72,541
売上原価	50,272	50,867
売上総利益	22,685	21,673
販売費及び一般管理費	15,300	16,573
営業利益	7,385	5,100
営業外収益		
受取利息	11	20
受取配当金	281	264
為替差益	—	146
その他	186	182
営業外収益合計	479	614
営業外費用		
支払利息	144	125
為替差損	102	—
持分法による投資損失	—	31
固定資産除却損	8	209
その他	74	239
営業外費用合計	329	605
経常利益	7,534	5,108
特別利益		
投資有価証券売却益	180	444
特別利益合計	180	444
特別損失		
投資有価証券評価損	57	—
特別損失合計	57	—
税金等調整前四半期純利益	7,658	5,553
法人税等	2,509	1,987
四半期純利益	5,148	3,566
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,148	3,566

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	5,148	3,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,089	△959
為替換算調整勘定	528	△140
退職給付に係る調整額	141	119
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△5
その他の包括利益合計	2,759	△984
四半期包括利益	7,908	2,581
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,911	2,585
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,658	5,553
減価償却費	1,359	1,567
投資有価証券評価損益 (△は益)	57	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△180	△444
固定資産除却損	8	209
持分法による投資損益 (△は益)	—	31
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△79	△45
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,731	△3,599
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60	△177
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	△9
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	△23
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	121	△14
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	172	△19
受取利息及び受取配当金	△292	△285
支払利息	144	125
売上債権の増減額 (△は増加)	13,124	21,631
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,793	△19,218
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	212	△204
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,778	7,355
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,196	11,878
その他	△291	△235
小計	12,846	24,073
利息及び配当金の受取額	299	289
利息の支払額	△134	△123
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△0	△1
法人税等の支払額	△7,419	△13,007
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,592	11,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	672	457
有形固定資産の取得による支出	△1,791	△4,479
投資有価証券の取得による支出	△105	△2,005
投資有価証券の売却による収入	232	864
その他	152	△1,017
投資活動によるキャッシュ・フロー	△839	△6,180
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△200	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△109	△97
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	—	30,063
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△98
非支配株主からの払込みによる収入	—	23
自己株式の純増減額 (△は増加)	△5	1
子会社の自己株式の取得による支出	△164	—
配当金の支払額	△3,949	△4,992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,429	24,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	88	44
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	411	29,995
現金及び現金同等物の期首残高	44,922	50,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,334	80,812

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、主として当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント (注) 1					その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	46,582	10,819	12,924	2,384	72,710	247	72,957	—	72,957
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	0	15	7	3	27	3,247	3,275	△3,275	—
計	46,582	10,835	12,932	2,387	72,737	3,495	76,232	△3,275	72,957
セグメント利益 又は損失 (△)	6,406	182	1,145	73	7,808	△329	7,479	△94	7,385

- (注) 1 半導体製造装置事業 (SE) は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業 (GA) は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業 (FT) は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業 (PE) は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△94百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント(注) 1					その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	47,164	11,438	10,385	3,248	72,236	305	72,541	—	72,541
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	17	—	—	18	3,783	3,801	△3,801	—
計	47,164	11,455	10,385	3,248	72,254	4,088	76,342	△3,801	72,541
セグメント利益 又は損失(△)	3,751	229	907	530	5,419	△282	5,137	△36	5,100

- (注) 1 半導体製造装置事業(SE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△36百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

従来、「その他」事業に区分しておりました株式会社イー・エム・ディーについては、株式会社SCREENファインテックソリューションズとの一体運営を行うため、同社傘下に組織再編いたしました。これに伴い、当第1四半期連結会計期間より、株式会社イー・エム・ディーを「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」に変更しております。

また、従来「半導体機器事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体製造装置事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法および名称により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比		2018年3月期	2019年3月期	
	第1四半期実績	第1四半期実績	増減	増減率	実績	第2四半期 (累計) 予想	通期予想
売上高	72,957	72,541	△416	△0.6%	339,368	183,000	384,000
営業利益	7,385	5,100	△2,284	△30.9%	42,725	23,000	53,000
(営業利益率)	10.1%	7.0%	△3.1pt	—	12.6%	12.6%	13.8%
経常利益	7,534	5,108	△2,425	△32.2%	41,329	23,000	51,000
(経常利益率)	10.3%	7.0%	△3.3pt	—	12.2%	12.6%	13.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,148	3,566	△1,582	△30.7%	28,507	15,000	37,000
(親会社株主に帰属する当期純利益率)	7.1%	4.9%	△2.1pt	—	8.4%	8.2%	9.6%
総資産	297,071	402,922	★ +37,048	+10.1%	365,874	—	—
純資産	146,571	168,250	★ △2,630	△1.5%	170,880	—	—
自己資本	146,571	168,225	★ △2,614	△1.5%	170,839	—	—
自己資本比率	49.3%	41.8%	★ △4.9pt	—	46.7%	—	—
1株当たり純資産	3,121.04円	3,605.90円	★ △56.06円	△1.5%	3,661.96円	—	—
有利子負債	17,283	43,215	★ +30,058	+228.5%	13,156	—	—
営業キャッシュ・フロー	5,592	11,230	—	—	28,878	—	—
投資キャッシュ・フロー	△839	△6,180	—	—	△11,230	—	—
財務キャッシュ・フロー	△4,429	24,900	—	—	△11,512	—	—
減価償却費	1,359	1,567	+207	+15.3%	5,708	3,500	8,500
設備投資額	1,276	5,305	+4,029	+315.8%	14,428	15,000	31,000
研究開発費	4,742	5,306	+564	+11.9%	20,837	12,000	25,000
グループ従業員数	5,593人	6,078人	★ +243人	+4.2%	5,835人	—	—
連結子会社数	56社	58社	★ +1社	—	57社	—	—
(国内)	(28社)	(28社)	★ (—社)	—	(28社)	—	—
(海外)	(28社)	(30社)	★ (+1社)	—	(29社)	—	—
非連結子会社数	1社	1社	★ △1社	—	2社	—	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(—社)	★ (—社)	—	(—社)	—	—
関連会社数	—社	1社	★ —社	—	1社	—	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(1社)	★ (—社)	—	(1社)	—	—

★は前期末比(2018年3月期)増減

(注) 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

(増加)

SCREEN FT Changshu Co., Ltd. (持分比率90%)

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位: 百万円)

		2018年3月期					通期実績	2019年3月期		
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績		第1四半期 実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想
半導体製造装置事業 (SE)	国内	5,394	9,081	14,476	8,426	9,171	32,075	7,114	—	—
	海外	41,187	44,153	85,341	37,082	72,685	195,109	40,050	—	—
	計	46,582	53,235	99,818	45,509	81,856	227,184	47,164	125,000	260,000
グラフィックアーツ 機器事業 (GA)	国内	4,678	6,554	11,233	5,350	6,197	22,781	4,722	—	—
	海外	6,156	7,415	13,571	6,454	10,606	30,632	6,733	—	—
	計	10,835	13,969	24,804	11,804	16,804	53,414	11,455	26,000	56,000
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (FT)	国内	507	1,324	1,831	728	827	3,386	304	—	—
	海外	12,417	8,622	21,039	8,381	12,444	41,865	10,081	—	—
	計	12,924	9,946	22,870	9,109	13,271	45,252	10,385	24,000	50,000
プリント基板関連機 器事業 (PE)	国内	468	840	1,309	1,031	590	2,931	659	—	—
	海外	1,918	2,549	4,468	2,437	2,356	9,262	2,588	—	—
	計	2,387	3,390	5,777	3,469	2,946	12,193	3,248	7,000	14,000
その他	国内	195	340	536	384	451	1,372	237	—	—
	海外	51	56	107	69	73	250	68	—	—
	計	247	396	644	453	525	1,623	305	1,000	4,000
セグメント間の内部 売上高	国内	△19	△61	△81	△19	△198	△299	△18	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△19	△61	△81	△19	△198	△299	△18	—	—
合計	国内	11,225	18,081	29,306	15,902	17,039	62,247	13,019	—	—
	海外	61,732	62,796	124,528	54,425	98,166	277,120	59,521	—	—
	計	72,957	80,877	153,834	70,327	115,205	339,368	72,541	183,000	384,000
	海外比率	84.6%	77.6%	80.9%	77.4%	85.2%	81.7%	82.1%	—	—

(3) 事業セグメント別連結受注状況

(単位: 百万円)

		2018年3月期第1四半期 (2017年4月~6月)		2018年3月期第2四半期 (2017年7月~9月)		2018年3月期第3四半期 (2017年10月~12月)		2018年3月期第4四半期 (2018年1月~3月)		2019年3月期第1四半期 (2018年4月~6月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体製造装置事業 (SE)	国内	7,850	11,128	8,526	10,572	10,201	12,346	12,682	15,857	12,988	21,732
	海外	45,103	65,654	44,699	66,200	78,186	107,304	59,896	94,516	37,670	92,136
	計	52,953	76,783	53,225	76,773	88,387	119,651	72,579	110,374	50,659	113,868
グラフィックアーツ 機器事業 (GA)	国内	6,413	3,670	5,718	2,834	5,634	3,118	4,931	1,852	4,894	2,025
	海外	6,699	3,458	7,257	3,300	6,623	3,470	10,374	3,237	6,067	2,571
	計	13,113	7,129	12,975	6,135	12,257	6,588	15,306	5,090	10,962	4,597
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (FT)	国内	1,014	2,189	802	1,668	2,179	3,119	397	2,689	291	2,676
	海外	10,011	37,626	12,540	41,544	12,161	45,324	24,220	57,100	4,347	51,366
	計	11,025	39,815	13,343	43,212	14,341	48,444	24,617	59,790	4,638	54,043
プリント基板関連機 器事業 (PE)	国内	1,062	728	756	644	787	399	764	574	368	283
	海外	2,448	1,976	2,282	1,709	2,987	2,258	2,911	2,813	2,636	2,861
	計	3,511	2,705	3,038	2,353	3,774	2,658	3,675	3,388	3,005	3,145
合計	国内	16,341	17,716	15,804	15,719	18,802	18,985	18,776	20,974	18,543	26,718
	海外	64,263	108,716	66,778	112,755	99,959	158,358	97,403	157,668	50,721	148,936
	計	80,604	126,433	82,583	128,475	118,761	177,343	116,179	178,643	69,265	175,654
	海外比率	79.7%	86.0%	80.9%	87.8%	84.2%	89.3%	83.8%	88.3%	73.2%	84.8%